

科目名	経営モデル研究特論			担当教員名	伊佐田 文彦	
該当DP	2	単位数	1単位	選択	配当年次	1年次・第2 Semester (後半)
曜日・時限	金曜日・5限目			教室	オンライン授業	
授業概要	医療経営を取り巻く問題には対立構造を含むものが多く、それゆえ合理的にアプローチし最適解を見出すことに意義がある。そうした諸問題の背景要因の1つに資源の希少性があり、あらゆるステークホルダーの要望を同時に満足させることは困難である。しかしながら現実に直面する問題を解決するために、問題の構造を明らかにし、様々な選択肢を創造し、定量的にシミュレーションをすることで、合意を形成しつつ資源配分の最適化を図ることは可能である。本講義では、以上のような観点から、経営学の初学者でも分かりやすいように、基礎的で、かつ応用の利く、問題解決のための方法論を、事例演習やディスカッション等を交えて学ぶことを目的とする。					
到達目標	1) 医療経営の諸問題に関する事例演習を通じて、経営モデルの考え方や手法の基礎を習得できる。 2) 医療現場における諸意思決定問題について定量的に分析し、合意形成を促進できる。					
回	日程	見出し	内 容			実践的な授業方法
1	11/15	線形計画法	線形計画法について事例演習を交えて講義する。 [演習]			○
2	12/6	不確実性とリスク	不確実性とリスクについて事例演習を交えて講義する。 [演習]			○
3	12/13	包絡分析法	包絡分析法について事例演習を交えて講義する。 [演習]			○
4	12/20	待ち行列	待ち行列について事例演習を交えて講義する。 [演習]			○
5	1/10	スケジューリング	スケジューリングについて事例演習を交えて講義する。 [演習]			○
6	1/17	シミュレーション技法	シミュレーション技法について事例演習を交えて講義する。 [演習]			○
7	1/24	費用便益分析	費用便益分析を交えて講義する。 [演習]			○
8	1/31	意思決定技法	意思決定技法についてグループディスカッションを交えて講義する。 [グループディスカッション]			○
キーワード		意思決定、多目的最適化、定量分析		履修条件	なし	
教材等	教科書(要事前購入)	教科書は特に指定しない。講義で使用する資料は適宜配付する。				
	参考書(任意購入)	授業中に適宜紹介する。				
成績評価方法(%) [評価のポイント]		①期末試験(レポート)(60%)②授業への取り組み状況(40%) [①授業中に学ぶ考え方や方法論の理解や活用について、②授業への積極的参加について評価します。]				
授業時間外で必要な学修		授業中に学んだ考え方や方法論の応用に取り組みます(仔細は授業中に説明します)。				
学生へのメッセージ		・統計学や経営学に関する事前知識は特に前提にしていません。 ・ノートPC(microsoft excelをインストール済のもの)を可能であればご用意ください。				

※ 授業の日程については変更する場合があります。